

平成24年度 施政方針達成状況調書(3月末現在)

1. 震災からの復旧・復興と災害に強いまちづくり

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
1-1	可搬型衛星電話機の整備 (市民生活部 生活安全課)	○可搬型衛星電話機購入 (1台)	可搬型衛星電話機購入 (1台) 平成24年7月購入済	100%
1-2	湊公園避難路の整備 (都市整備部 公園緑地課)	○湊公園津波避難路予備設計業務委託	H25.3.15完了	100%
1-3	防災行政無線の増設 (市民生活部 生活安全課)	○常陸那珂港区 (2局), 磯崎地区 (1局) 防災行政無線子局整備工事	常陸那珂港区 (2局), 磯崎地区 (1局) 防災行政無線子局整備工事 平成25年3月完了	100%
1-4	海拔表示津波避難誘導看板の設置 (市民生活部 生活安全課)	○那珂湊地区の沿岸地域 海拔表示津波避難誘導看板設置委託 (100箇所)	海拔表示津波避難誘導看板設置委託 (100箇所) ※阿字ヶ浦地区は、里浜づくり実行委員会 で設置 平成24年8月完了	100%
1-5	津波注意喚起看板の設置 (市民生活部 生活安全課)	○那珂湊地区の沿岸地域 津波避難経路誘導看板設置工事 (10箇所)	津波避難誘導看板7箇所設置済 ※阿字ヶ浦地区に茨城県で2箇所設置 平成25年3月完了	100%
1-6	学校施設の耐震化 (実施設計) (教育委員会 施設整備課)	○校舎耐震補強・改築実施設計委託 田彦小, 湊一小, 勝田一中, 佐野小, 大島中, 那珂湊中 (6校)	設計委託完了 監理業務委託4校完了 2校は4月中旬入札予定	83%
		○校舎耐震補強工事監理業務委託 佐野小外5校	設計委託完了 監理業務委託3校完了 1校第1四半期入札予定	94%
1-7	学校施設の耐震化 (補強工事) (教育委員会 施設整備課)	○耐震補強工事 (校舎) 津田小外5校	耐震補強 完了4校, 2校は4月中旬入札予定 解体工事 大島中完了, 那珂湊中契約済	耐震補強 完了 67%
		○解体工事 (校舎) 大島中, 那珂湊中		解体工事 完了 75%
		○耐震補強工事 (体育館) 津田小外3校	工事完了3校 1校は第1四半期入札予定	75%
1-8	公立保育所の耐震化 (福祉部 児童福祉課)	○東石川保育所耐震改修工事	H24.9.26契約 H24.9.27着工 H24.12.10完了	100%
1-9	安全・安心な水の安定供給 (水道事業所 工務課)	○配水管の耐震化 (L=13,268m) 配水管布設 (L=1,669m) 配水管布設替 (L=7,939m) 老朽管更新 (L=400m) 受託配水管布設 (L=3,260m)	完了 (合計 L=11,350.1m) 配水管布設 (L=2,043.1m) 配水管布設替 (L=7,769.2m) 老朽管更新 (L=360.2m) 受託配水管布設 (L=1,177.6m)	100%
		○湊系配水施設等改修工事 阿字ヶ浦地区導水管布設工事 (L=1,820m)	完了 (L=1,739.5m)	100%
		○車両積載用飲料水タンクの備蓄 (1000ℓ×5個, 500ℓ×20個)	完了 (1000ℓ×5個, 500ℓ×20個) ※平成23年度予算で対応。 H24.2.1 契約, H24.3.15 納品	100%
1-10	災害用井戸の整備 (市民生活部 生活安全課)	○勝田地区の8小学校への整備 (東石川小, 長堀小, 堀口小, 津田小, 高野小, 佐野小, 田彦小, 外野小)	第1期工事 (東石川小, 長堀小, 堀口小, 津田小, 高野小, 佐野小, 田彦小, 外野小) 8校 平成24年10月完了 第2期工事 (前渡小, 枝川小, 勝倉小, 中根小, 三反田 小, 市毛小) 6校 平成24年12月完了	100%
1-11	住宅復旧のための利子補助 (建設部 住宅課)	○利子補助 50件 (H23計画80件)	15件 (H23実績15件)	100%
1-12	応急仮設住宅の供与 (建設部 住宅課)	○応急仮設住宅供与 30件 (H23計画100件)	11件 (H23実績52件)	100%
1-13	除染実施計画の推進 (市民生活部 生活安全課)	○放射線量低減対策委託 除染実施計画対象: 小学校7校, 中学校3校, 幼稚園3園, 公園4施設, 通学路・道路9路線 計26	【除染実施済 (基準以下に低減)】 小学校 7校, 中学校 3校, 幼稚園 1園, 公園 4施設, 通学路・道路 1路線 【自然減衰により基準以下に低減化がみられたため未 実施】 幼稚園 2園, 通学路・道路 7路線 【実施中】 通学路・道路 1路線	96%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
1-14	総合防災訓練の実施 (市民生活部 生活安全課)	○自主防災会と協働開催による総合防災訓練の開催 自主防災会による避難訓練、災害時要援護者の安否確認等の実施 市では、本部機能訓練、避難所開設運営訓練、物資搬送訓練、給水訓練等の実施 ○訓練を踏まえた意見交換会の開催	8月24日(土)総合防災訓練実施 72自主防災会、市、関係機関 計5,000人参加 防災訓練 平成24年 8月実施済 意見交換会 平成24年10月実施済	100%
1-15	総合防災マップの作成 (市民生活部 生活安全課)	○総合防災マップ作成(70,000部)全戸配布	70,000部印刷完了 平成25年1月完了 (1月25日号市報にて全戸配付済)	100%

2. 雇用・経済対策の推進と産業の振興

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
2-1	緊急雇用創出事業の実施 (経済部 商工振興課)	○つなぎ就業の機会提供 実施事業：22事業 雇用人数：176人	実施事業：25事業 雇用人数：112人	件数 100% 人数 64%
2-2	制度金融対策の実施 (経済部 商工振興課)	○融資あっせん件数 350件 事業資金融資 120件 ひたちなか特別融資 230件 ○融資あっせん額 1,350,000千円 事業資金融資 540,000千円 ひたちなか特別融資 810,000千円	融資あっせん件数 374件 事業資金融資 82件 ひたちなか特別融資 292件 融資あっせん額 1,418,190千円 事業資金融資 355,050千円 ひたちなか特別融資 1,063,140千円	件数 100% 融資額 100%
2-3	ひたちなか地区への企業誘致 (企画部 企画調整課)	○セミナーにおけるひたちなか地区PRの実施(3回)	いばらき産業立地セミナー(5/31)：東京 いばらきの港説明会(11/5)：東京 いばらき産業立地セミナー(11/27)：大阪	100%
		○常陸那珂港区PRのため、ポータルセールス実施	ポータルセールス中止	0%
		○地元雇用対策 企業と高校の進路指導教諭との情報交換会開催	6月に工場見学(4社)と併せて情報交換会を実施	100%
2-4	産業活性化コーディネーターによる支援 (経済部 商工振興課)	○市内企業の訪問及び支援活動 活動人数：5人 連携件数目標：1,000件	連携件数：1,140件	100%
2-5	新製品等開発事業費補助金 (経済部 商工振興課)	○新製品・新技術開発事業に係る補助金の交付 補助額：1社当たり1,000千円上限 企業数目標：6社	企業数：5社 補助額：3,050千円	83%
2-6	簡易型環境認証等取得支援 事業補助金の交付 (経済部 商工振興課)	○簡易型環境認証(KES)等取得支援に係る補助金の交付 補助額：1件当たり100千円 件数目標：5件	件数：4件 (KES 1件、プライバシーマーク 2件、 エコアクション21 1件) 補助額：359千円	80%
2-7	産業活性化フォーラムへの出展企業支援 (経済部 商工振興課)	○日立地区産業支援センター、日立市との共同による首都圏の技術・製品展示会への地元事業者出展の支援 補助額：2,000千円(日立地区産業支援センター)	第3回試作市場2012 日時：H24.4.26～H24.4.27 出展企業数：5社 第16回機械要素技術展 日時：H24.6.20～H24.6.22 出展企業数：3社	100%
2-8	コミュニティ交流サロンの運営補助 (経済部 商工振興課)	○ひたちなか商会議所が運営するコミュニティ交流サロンの運営補助 補助額：2,320千円 来場者目標： まちかど交流館ふらっと 12,000人 チーム3710屋 4,000人 計16,000人	補助金支払済 来場者数： まちかど交流館ふらっと 10,704人 (前年度比105%) チーム3710屋 4,689人 (前年度比123%) 計15,393人	96%
2-9	プレミアム付商品券発行事業 (経済部 商工振興課)	○ひたちなか商会議所が実施するプレミアム付商品券の発行支援補助 補助額：18,075千円 発行総額：330,000千円(500円券22枚綴りを3万セット) 使用期限：10月31日	7月16日、17日両日販売。各日即日完売 商品券換金率 99.76%	100%
2-10	大規模小売店舗の地域貢献活動に関するガイドラインの運用 (経済部 商工振興課)	○大規模小売店舗の協働のまちづくりへの参加を促すための地域貢献活動計画の提出依頼ガイドライン 対象店舗：26件(内1件休業中)	平成24年度活動計画報告件数：18件	69%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
2-1-1	多様な農業担い手育成総合支援対策事業の実施 (経済部 農政課)	○地域農業の担い手育成を目的として、認定農業者や農業後継者などが行う営農規模及び遊休農地の解消等を図るための機械等の導入及び施設等の整備に対する支援 ※事業費50万以上で経費の1/5以内(上限100万円)	補助件数：12件 補助額：9,888千円	99%
2-1-2	新規就農者の確保・育成 (経済部 農政課)	○新規就農者の確保・育成を図るため、JAひたちながが主体となり、野菜栽培の基本的な知識習得を目的とした「基礎講座」と「ステップ・アップ講座」開設を支援 ・募集受講生 30名 「基礎講座」 年間24回開催(第1,3水曜日) 受講生15名 ・「ステップ・アップ講座」 年間12回開催(第2水曜日) 受講生15名	開催回数 基礎講座 24回 ステップアップ講座 12回 受講者数 基礎講座 7名 ステップアップ講座 12名	100%
2-1-3	ほしいも三ツ星認定農家の育成 (経済部 農政課)	○茨城ほしいも対策協議会が推進している「三ツ星生産農家」の育成を図るため、衛生加工のための機械・施設等の整備に要する経費の一部を助成する ※事業費の1/2以内	補助件数：4件 補助額：1,395,000円	70%
2-1-4	耕作放棄地の解消 (経済部 農政課)	○耕作放棄地の解消を促し、農地の有効活用と地域農業の持続的な発展を図る 耕作放棄地面積71.3ha(うち計画面積1ha) ※耕作放棄地となっている農地を借入れて耕作する農家に対して補助	認定農業者総会での周知、新規認定農業者へ働きかけをした。 利用権設定面積：0.7ha 補助件数：2件 補助額：263千円	26%
2-1-5	ふるさと農道整備事業の整備促進 (経済部 農政課)	○勝倉・美田多地区 改良工・舗装工事(L=200m)及用地取得等 ○市毛・津田地区	3月完了 改良・舗装工事(L=170m) ※権利者との交渉が成立せず30m延長を減した 3月完了 国道6号横断部事業計画書作成等	100% 100%
2-1-6	国営那珂川沿岸農業水利事業の推進 (経済部 農政課)	○全体事業費 782億円 ひたちなが市負担分 273,417千円 事業期間 平成23年度～平成36年度で負担行為設定済 平成24年度負担金 26,195千円	負担金支出済(H24.8.29)	100%
2-1-7	6次産業化の促進 (経済部 水産課)	○那珂湊及び磯崎漁協が行う6次産業化への支援 ・加工品の試食・販売 4回 ロックinジャパン(8月) みなと産業祭(10月) 姉妹都市交流事業(那須塩原市;10月) 産業交流フェア(11月) ・直売所での魚介類の販売(不定期)	・魚介類を使用した加工品の開発・調査事業を行う。 ・加工品の試食・販売 6回 ロックinジャパン(8月) みなと産業祭(10月) 姉妹都市交流事業(那須塩原市;10月) 産業交流フェア(11月) ・直売所での魚介類の販売(不定期)	100%
2-1-8	漁港環境整備事業の促進 (経済部 水産課)	○漁港機能の早期復旧・復興を促進 漁港前トイレ調査・設計委託	漁港前トイレ調査・設計委託(9月契約)	100%
2-1-9	観光宣伝推進事業 (経済部 観光振興課)	○観光CM及びTV出演 群馬・栃木TVと契約し、CM、情報番組出演によるインフォマーシャルを実施する。 ・CM/2本,出演PR/6回,インフォマーシャル/2回 ○震災前の年間入込客数350万人を目指し、北関東自動車沿線基点エリアにおいて海・食・観光施設・各イベントのPR事業を展開。 ※年間20回観光PR実施予定	CM 2本 出演PR 7回 インフォマーシャル 2回 【カテゴリー別】 ・SAでのPR 4件 ・他市町村でのPR 1件 ・イベントでのPR 5件 ・大型商業施設でのPR 8件 ・産業交流フェアでのPR 1件 ・勝田全国マラソン大会でのPR 1件 ◎計20件実施 【実施場所別】 ・群馬県4件 ・栃木県6件 ・埼玉県4件 ・県内6件	110% 100%
2-2-0	観光資源(海・食・歴史)の活用 (経済部 観光振興課)	◇観光資源(海)の活用 ○安全できれいな海水浴場の開設やマリニイベントの振興と活用により、年間を通しての広域的な集客増加を図り、震災前の入込客数を取り戻す。 ○年間を通して「海」に親しんでもらう為、「磯遊び」の普及を図る。併せて里浜づくり事業の一環として「ランタンナイト300」を実施する。	【平成24年度各海水浴場入込客数】 ・阿字ヶ浦海水浴場 7/14～8/19 入込客数52,520人 ・平磯海水浴場： 7/14～8/19 入込客数15,963人 ・姥の懐マリニプール： 7/14～8/22 入込客数 6,549人 計 75,032人(対前年比48,330人増) 【磯遊びの普及】 ・海の通年利用を促す為に、各種イベント等で磯遊びのPR実施。 【ランタンナイト300実施】 ・7月14日～9月1日の毎週土曜日にビーチパレー、タヒチアンダンス、映画上映等のイベントに併せて、ランタン300個で浜辺を照らし賑いを創出した。 実施回数8回 【ベトナムツアーの実施】 ・ドックプールの開催：9月/3回 80頭250人来場 ・ビーチドックランの開催：10月/1回 20頭60人来場	120%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
		<ul style="list-style-type: none"> ◇観光資源（食）の活用 ○ほしほしやタコ等の地元食材をPRするとともに、観光資源化に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> よいとこプラン事業（バスで市内名所、観光スポットを巡るツアー）を通じ、地元の醤油、卵をPR。 実施日：5月13日 参加者数：25名 	100%
		<ul style="list-style-type: none"> ◇観光資源（歴史）の活用 ○史跡・旧跡や記念碑等の本市固有の歴史的資源の観光活用・PRを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 駅からハイキング事業（市内沿岸部に点在する史跡・記念碑・景勝地を巡るコース）を設定、PR。 実施日：10月13日 参加者数：61名 	100%
2-2-1	音楽のまちづくり推進事業（経済部 観光振興課）	<ul style="list-style-type: none"> ○市民ふれあいコンサート、福祉施設における訪問演奏、イベントにおける音楽演奏、市民音楽祭を開催する。 年間31回催事予定 ・中庭コンサート 11回 ・催事等コンサート20回 	<ul style="list-style-type: none"> 登録団体：62団体 3月末実績 ・中庭コンサート：計11回/11団体演奏（4月・悪天候の為中止） ・催事等での演奏：計26回/97団体演奏 	119%
2-2-2	イベントへの協力・支援（経済部 観光振興課）	<ul style="list-style-type: none"> ○平成18年に市観光ボランティア連絡協議会（史跡案内部門、イベント部門、エキストラ部門）を立ち上げ、史跡案内のほか各種イベントにおいて運営の協力を得ている。 ・3部門計15回派遣予定 	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年9月末派遣実績（登録者数：249名） ・史跡案内部門：3回/4名（バスツアー客案内） ・イベント部門：8回/20名（フラフェスティバル・ランタンナイト・ドックフール） ・エキストラ部門：3回/3名（ドラマ撮影） 	93%
		<ul style="list-style-type: none"> ○ロックインジャパンフェスティバルをはじめとする音楽やスポーツなどの各種イベントの開催において、イベントの開催支援を支援し、併せて賑いの創出と地域振興を図る為にPR活動を実施する。 ・ロックフェス：キャンプビレッジ運営支援、観光ブースでの宿泊案内及び観光PR（1回） ・ティーンズロック：大会運営支援（1回） ・フラフェスティバル：大会運営、観光PR（1回） ・ひたちなか祭り：祭り運営支援（1回） ・音楽イベント実施（1回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロックフェス：入込客数174,000人 ・キャンプビレッジ：利用者数600人 ・ティーンズロック：入込客数5,000人 ・フラフェスティバル：入込客数5,000人 ・ひたちなか祭り：入込客数90,000人 	100%
2-2-3	いばらきフィルムコミッションとの連携による映画やドラマ撮影などの誘致（経済部 観光振興課）	<ul style="list-style-type: none"> ○地域のイメージアップや観光客の増加を図る為、県と連携し、映画・ドラマなどのロケーション撮影を支援するフィルムコミッション活動を市民参加のもとに推進する。 ・長期滞在ロケ、観光情報や旅行番組など年間5本 	<ul style="list-style-type: none"> ・映画撮影：1回 ・ドラマ撮影：4回 ・観光情報・旅行番組：2回 ・携帯動画撮影：1回 ・バラエティ撮影：1回 ・カタログ撮影：1回 ◎計10回実施 ・候補地情報提供：20件（うち、ロケ2件、ロケハン8件） 	200%

3. 福祉・医療の充実

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
3-1	地域福祉懇談会（井戸端会議）の開催（福祉部 社会福祉課）	<ul style="list-style-type: none"> ○平成24年度は「これからの介護」をテーマとし、地域内の福祉や生活課題について、市民の方々が自由な意見を交換する井戸端会議を開催 ・会議開催：8回 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校区を単位として10月中に8回開催 	100%
3-2	地域医療の充実と救急医療体制の強化（福祉部 健康推進課）	<ul style="list-style-type: none"> ○救急医療医師確保対策事業の補助 社会連携講座による医師の確保の補助 専門医 5人 麻酔科医の確保支援 3人（常勤2人、非常勤1人） ○民間病院災害対応施設整備費の補助 井戸施設整備費の補助 6,116千円 	<ul style="list-style-type: none"> ○救急医療医師確保対策事業の補助 ・社会連携講座による医師の確保の補助 専門医 4人 ・麻酔科医の確保支援 2.2人（常勤2人、非常勤0.2人） ○民間病院災害対応施設整備費の補助 ・井戸施設整備費の補助 0円（敷地内での湧出水の水質及び量が必要に満たなかった） 	<ul style="list-style-type: none"> 医師確保 78% 井戸整備 0%
3-3	予防接種費用の助成（福祉部 健康推進課）	<ul style="list-style-type: none"> ○子宮頸がん等接種費用助成件数 ヒブ 4,788件（対象10,134件の47.2%） 小児肺炎球菌 4,788件（対象10,134件の47.2%） 子宮頸がん 4,086件（対象7,009件の58.3%） 計 13,662件（対象27,277件の50.1%） ○インフルエンザ接種費用助成人数 65歳以上インフルエンザ 21,947件（対象34,242件の64.1%） 小児インフルエンザ 25,887件（対象42,364件の61.1%） 計 47,834件（対象76,588件の62.5%） ※計画件数は補正後のもの。 	<ul style="list-style-type: none"> ○子宮頸がん等接種費用助成件数 ヒブ 5,285件（対象10,134件の52.2%） 小児肺炎球菌 5,722件（対象10,134件の56.5%） 子宮頸がん 4,049件（対象7,009件の57.8%） 計 15,056件（対象27,277件の55.2%） ○インフルエンザ接種費用助成人数 65歳以上インフルエンザ 21,228件（対象34,242件の62.0%） 小児インフルエンザ 25,345件（対象42,364件の59.8%） 計 46,573件（対象76,588件の60.8%） 	<ul style="list-style-type: none"> 子宮頸がん等 110% インフルエンザ 97%
3-4	特定健康診査・特定保健指導の実施（福祉部 国保年金課）	<ul style="list-style-type: none"> ○特定健康診査 受診対象者（40～74歳）27,099人 今年度受診目標人数：8,000人（対象者の29.5%） 	<ul style="list-style-type: none"> 受診済人数：7,099人 受診率：26.2% 内夜間健診受診者 8月28日（火）266人 内休日健診受診者 11月11日（日）196人（肝炎ウイルス健診含む） 	89%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
		○特定保健指導 利用者 300人 (該当者の20%)	該当者 1,088人 (動機づけ支援 716人, 積極的支援 372人) 利用者 320人 該当者の29.4% (動機づけ支援 210人, 積極的支援 110人)	147%
3-5	がん検診推進事業及び肝炎ウイルス検診受診促進 (福祉部 健康推進課)	○がん検診推進事業 受診者数 子宮がん検診 1,345人 (対象者4,845人の27.7%) 乳がん検診 1,780人 (対象者5,324人の33.4%) 大腸がん検診 4,400人 (対象者10,884人の40.4%) 計 7,525人 (対象者21,053人の35.7%) ○肝炎ウイルス検診 5,250人 (対象者16,310人の 32.2%)	○がん検診推進事業 受診者数 子宮頸がん検診 1,153人 (対象者4,845人の 23.8%) 乳がん検診 1,210人 (対象者5,324人の 22.7%) 大腸がん検診 1,159人 (対象者の10,884人の10.6%) 計 3,522人 (対象者21,053人の16.7%) ○肝炎ウイルス検診2,580人 (対象者16,310人の 15.8%)	がん検診 47% 肝炎ウイルス 49%
3-6	妊婦健康診査の助成 (福祉部 健康推進課)	○助成件数 延19,075件	助成件数 延17,272件	91%
3-7	不妊治療費の助成 (福祉部 健康推進課)	○助成件数 170件 ※計画件数は流用後のもの。	助成件数 延140件	82%
3-8	元気アップ体操の普及 (福祉部 健康推進課)	○ときめき元気塾の新規実施自治会数 4自治会	ときめき元気塾の新規実施自治会数 2自治会	50%
3-9	障害者相談支援事業の実施 (福祉部 障害福祉課)	○相談支援事業を実施することにより、地域での生活が困難な方に対し、きめ細やかな生活支援を行う。	○相談件数 2,657件 ・NPO法人こもれび 1,666件 ①サービス利用に関する支援 456件 ②不安の解消等に関する支援 488件 外 ・社会福祉協議会 991件 ①サービス利用に関する支援 312件 ②不安の解消等に関する支援 284件 外 ○障害児通所支援支給決定者数 204件 (3月末日) ・県からの移管件数 13件	前年比 117%
3-10	おとしより相談センターによる相談支援等 (福祉部 高齢福祉課)	○総合相談支援業務の実施 ・介護・福祉サービスに関する初期段階の相談対応、継続性と専門的視点に立った相談支援の実施 ○権利擁護業務の実施 ・高齢者の権利擁護のため、成年後見制度の利用支援、虐待・消費者被害への対応及び未然防止など ※おとしより相談センター (3カ所: 南部・西部・東部)	高齢者本人及びその家族、関係機関等からの相談に対して適切な助言、対応等を行うとともに、関係機関との連携により、高齢者等が抱える諸問題の解決に向けた対応を実施。 ・総合相談支援業務関係 相談・対応件数: 2,351件 (来所190件, 訪問1,145件, 電話1,016件) うち 権利擁護業務関係: 相談, 対応件数143件 (成年後見制度45件, 日常生活自立支援事業34件, 高齢者虐待63件, 消費者被害1件)	100%
3-11	地域包括ケアシステムの構築 (福祉部 高齢福祉課)	○医療や介護、介護予防、見守りや配食などの生活支援サービスなどを継続的・包括的に提供できるような体制を構築する。	自治会連合会役員会、民生委員・児童委員役員会等の会議に出席し、委員推薦など地域包括ケアシステムに向けた協力依頼を実施。	100%
3-12	ワイワイふれあい館の運営支援 (福祉部 高齢福祉課)	○高齢者の地域で生きがいや世代間交流等に自主的に取り組むワイワイふれあい館の運営に必要な経費に対して補助金を交付し支援する。	・補助金交付: 1,800千円 (5月) ・延利用者数 延10,201人 ・前年度利用者数 9,878人	補助金比 100% 前年利用人数比 103%
3-13	高齢者ふれあいサロン事業の推進 (福祉部 高齢福祉課)	○高齢者ふれあいサロン補助金 5団体を予定 (1団体: 100千円を上限)	・既補助金交付団体数: 4団体 (交付額計: 370千円) ・補助概要 新規サロン及び新たな事業実施に必要な備品購入費 (グラウンドゴルフ, 茶道具, 卓球台等)	補助金比 74% 団体数比 80%
3-14	小地域ネットワーク事業 (福祉部 高齢福祉課)	○小地域ネットワークの普及・啓発に努め、地域におけるひとり暮らし高齢者の見守り活動を促進する。 ・ネットワーク24年度末目標値740ネット	3月末日現在: 740ネット	年度目標ネット数比 100%
3-15	緊急通報システム端末機更新 (福祉部 高齢福祉課)	○新たな機器への更新により、緊急時の迅速な対応に資する。 ・既設端末機の更新	既設端末機262台の更新が完了した。 (8/31完了)	100%
3-16	介護予防事業 (二次予防事業対象者等に対する介護予防教室) の実施 (福祉部 高齢福祉課)	○生活機能が低下し介護が必要となるおそれが高い高齢者等を対象に、通所型介護予防教室 (12回/1教室を12教室実施) を開催する。 内容は、昨年度同様の運動機能向上・栄養改善等を組合せた教室及び膝痛腰痛予防教室に加えて、今年度より認知機能低下予防等を目的とした教室を実施し内容の充実、参加者の増加等を図る。	・実施教室数: 12教室、参加者数: 246名 ・教室内容: ①複合型 (運動・口腔・栄養) 予防教室 (8教室) ②膝痛・腰痛予防教室 (2教室) ③認知機能低下予防教室 (2教室) ・今年度は新規に「認知機能低下予防教室」も実施し、内容の充実を図った。また参加者数については、昨年度より110名増加した。	実施教室数比 100%

4. 都市基盤の整備と住みやすいまちづくりの推進

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
4-1	中心市街地整備事業 (バリアフリー化の推進) (都市整備部 都市計画課)	○石川町地内 健康いきいきロード整備工事(L=187.0m) 健康いきいきロード工作物設置工事 健康いきいきロード植栽工事 誘導ブロック設置工事(L=500m)	完了 ○石川町地内 健康いきいきロード整備工事(L=187.0m) 健康いきいきロード工作物設置工事 健康いきいきロード植栽工事 誘導ブロック設置工事(L=310m)	100%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
		○表町段差解消工事(11箇所)	完了 ○表町段差解消工事(1箇所) 施工上の安全確保を考慮して、施工箇所を1箇所に変更した	100%
4-2	勝田駅東口地区市街地再開発事業 (都市整備部 都市計画課)	事業の全容 ○施設建築物の建設 ・Ⅰ街区住宅棟 地上11階 延べ面積6,299㎡ ・Ⅱ街区住宅棟 地上6階 延べ面積3,921㎡ ○駅前広場及び周辺道路の整備 ・駅前広場整備 A=9,422㎡ ・公共広場整備 A= 497㎡ ・区画道路の整備 L=225m W=10.0m ・再開発施行区域内の無電柱化	H24.6.19事業完了	100%
4-3	勝田駅西口広場整備事業 (都市整備部 都市計画課)	○勝田本町地内 勝田駅西口広場整備工事	H25.3.29事業完了	100%
4-4	土地区画整理事業の見直し(六ツ野地区) (都市整備部 区画整理事業課)	○事業再構築業務委託 ・個別説明会開催(対象者1,132名) ・仮換地変更概略検討	業務委託契約済 個別説明会開催(889名出席・出席率78.5%) 全体説明会開催(458名出席・出席率31.6%)	50%
4-5	土地区画整理事業の見直し(船窪地区) (都市整備部 那珂湊地区土地区画整理事務所)	○平面交差化についての県協議,事業再構築業務委託	県・国と平面交差化に向けて協議中 業務委託(交通量調査)契約済	50%
4-6	土地区画整理事業の見直し(佐和駅東・武田・東部第1・東部第2・阿字ヶ浦地区) (都市整備部 区画整理一課・二課・那珂湊事務所)	○事業再構築業務委託 ・現況,課題の整理 ・見直し方針案の策定	業務委託契約済 阿字ヶ浦地区…完了 佐和駅東・武田・東部第1・東部第2地区…繰越	60%
4-7	土地区画整理事業における保留地処分 (都市整備部 区画整理事業課)	○処分計画 ・市施行 東部第1 1 165㎡ 東部第2 1 246㎡ 佐和駅中央 2 776㎡ 佐和駅東 0 0㎡ 武田 3 347㎡ 阿字ヶ浦 2 430㎡ 第一田中後 1 280㎡ 合計 10 2,244㎡ ・組合施行 西古内 1 74㎡ 六ツ野 2 372㎡ 合計 3 446㎡	○処分実績 ・市施行 東部第1 0 0㎡ 0千円 東部第2 12 1,559㎡ 51,682千円 佐和駅中央 11 2,986㎡ 82,988千円 佐和駅東 0 0㎡ 0千円 武田 0 0㎡ 0千円 阿字ヶ浦 3 651㎡ 18,618千円 第一田中後 2 4,141.5㎡ 59,675千円 合計 28 9,337.5㎡ 212,963千円 ・組合施行 西古内 0 0㎡ 0千円 六ツ野 2 363㎡ 17,313千円 合計 2 363㎡ 17,313千円	市施行 318% 組合施行 77%
4-8	土地区画整理事業換地処分(西古内地区) (都市整備部 区画整理事業課)	○換地処分関連業務委託,換地処分	業務委託契約済	50%
4-9	土地区画整理事業換地処分(佐和駅中央地区) (都市整備部 区画整理一課)	○換地計画書等作成委託,出来形確認測量委託	換地計画書等作成委託(H24年度~H26年度) H24年度契約額10,676千円のうち6,487千円繰越 出来形確認測量委託…完了	75%
4-10	茨城港常陸那珂港区の整備促進 (企画部 企画調整課)	○直轄事業(国) 東防波堤(基礎工) 中央ふ頭水深12m岸壁 (土質調査,基本設計,床掘浚渫,基礎工) ○補助事業(県) 臨港道路5号線(改良・舗装:L=300m)	国補正予算により,中央ふ頭水深12m岸壁事業費が増額となり,そのため現在も事業実施中。 負担金については,茨城県に事業年度分を年度末に一括納付しており,決算(見込)額を4月12日に支払済。	100%
4-11	被災した道路の復旧 (建設部 道路建設課)	○平成23年度災害復旧事業 110件	○工事着手 110件(内工事完了 108件)	完了 98% 工事中 2%
		○平成24年度災害復旧事業 17件	○工事着手 17件(内工事完了 5件)	完了 29% 工事中 71%
4-12	高野小松原線の整備 (建設部 道路建設課)	○流末排水測量設計委託 ○用地購入	○流末排水測量設計委託 11月末完了 ○用地購入(A=2,689.48㎡,5筆,7名)3月完了 ○道路改良工事(L=80.38m) 3月完了	100%
		○道路改良工事 L=331m W=16.0m	○流末排水管布設工事(L=82.0m)3月発注,繰越 ○道路改良工事(L=226.2m)は,用地購入後(A=651.49㎡)発注,繰越	25%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
4-1-3	佐野中通り線の通学路の整備 (建設部 道路建設課)	○全体設計委託 ○用地購入 一式 工作物移転補償 一式	○全体設計書作成 2月完了 ○用地購入 (A=2227.0㎡, 1筆, 1名) 3月完了 ※H24予算とあわせて執行	設計委託 100% 用地購入等 100%
		○用地購入 一式 工作物移転補償 一式	○用地購入 (A=2, 227.0㎡, 1筆, 1名) 3月完了 ※用地購入残 (A=2, 265.0㎡, 14筆, 9名) を繰越	32%
4-1-4	国道245号線の4車線化及び湊大橋の架け替えの促進 (建設部 道路建設課)	○部田野までの4車線化推進及び、湊大橋の下流側2車線架設の早期完成要請を各協議会を通じて提出。	県市長会による県政に対する要望及び、県央地域首長懇話会にて早期完成に向けた要望書を提出	100%
		(県事業) ○海浜鉄道湊線跨線橋から北側の改良工事 (L=300m) ○湊大橋下流部2車線設置による既設橋の床版撤去工事	(県事業) ○海浜鉄道跨線橋：年度内完了 ○湊大橋：床版撤去工事2件発注済 (繰越) ※市負担なし	75%
4-1-5	西中根田彦線道路改良事業 (都市整備部 都市計画課)	○東石川地内 JR立体交差工事委託(下部工 2基) 西中根田彦線地盤改良工事(V=6630㎡) 用地購入(A=40㎡) 支障電柱等移設補償(3本) 支障水道管移設補償(φ100, φ75, L=40m)	○東石川地内 JR立体交差工事委託(下部工 2基) 西中根田彦線地盤改良工事(V=6220㎡) 用地購入(A=35.55㎡) 支障電柱等移設補償(3本) 支障水道管移設補償(φ100, φ75, L=40m)	JR立体交差50% 改良工事等50%
4-1-6	昭和通り線道路改良事業 (都市整備部 都市計画課)	○馬渡地内 昭和通り線交差点改良工事 (2工事 L=350m) 防災放送等移設工事(1箇所) 用地購入(2筆 A=220.0㎡) 支障電柱等移設補償(3件) 支障水道管移設補償(L=40m)	○馬渡地内 昭和通り線交差点改良工事 (2工事 L=350m) 防災放送等移設工事(1箇所) 用地購入(2筆 A=220.0㎡) 支障電柱等移設補償(3件) 支障水道管移設補償(2箇所)	100%
4-1-7	一級河川大川改修 (建設部 河川課)	○大川河川改修工事 ○補償 工作物移転補償・電柱移設補償	大川改修工事 (L=438.6m) 3月完了 工作物移転補償は、中丸川土地改良区へのパイプライン等の移転補償を執行し、完了	100%
		○一級河川大川改修詳細設計委託(道路橋) 橋梁設計1式 地質調査1式 ○用地購入 (A=1,723㎡) ○補償 就業不能補償・電柱移設補償	詳細設計委託(道路橋 L=240m) 3月未完了 用地購入 (1577.14㎡ 3筆) 3月未完了 就業不能補償 (3名) 3月未完了 電柱移設補償 (4本) 3月未完了	100%
4-1-8	中丸川整備促進 (建設部 河川課)	○早期整備に向けた要望・協議	県市長会による県政に対する要望、県央地域首長懇話会要望を提出。 用地取得済の大川合流点までは平成27年度末までに整備を進め、調整池は平成27年度までに用地を取得し、平成28年度から整備に着手予定。 (H24.9県予算特別委員会土木部長答弁抜粋)	100%
4-1-9	準用河川鳴戸川環境整備 (建設部 河川課)	○準用河川鳴戸川樹木伐採委託	伐採区間480m 2月完了	100%
		○準用河川鳴戸川樹木伐採委託	伐採区間245m 2月完了	100%
4-2-0	大島第1幹線整備 (建設部 河川課)	○大島第1幹線管きょ布設工事 ボックスカルバート□2, 200mm L=27.7m	布設工事費 42,158千円 (ボックスカルバート□2, 200mm L=29.4m) 3月未完了 水道管移設補償費 864千円(1件)11月完了 電柱移設補償費 1,259千円(2件)12月完了	100%
4-2-1	警戒避難体制の確立 (建設部 河川課)	○土砂災害ハザードマップを基に、大雨・地震時にパトロールを実施し、現状把握して危険が迫っている場合は住民に対し避難を指示し、生活安全課に報告。災害対策本部にて避難所を開設し、防災行政無線等を通して、警戒指示・避難指示を発令。	○土砂災害パトロール実施回数 1回 (H24.12.7 岩手・宮城沖で地震発生 本市の震度4)	100%
4-2-2	市営住宅の用途廃止 (建設部 住宅課)	○磯合住宅移転：平成18年度から平成23年度まで40戸 ○薬師台アパート移転：平成21年度から平成24年度まで 100戸	磯合住宅移転累計件数 34戸 (本年度4戸) 薬師台アパート移転累計件数 91戸 (本年度16戸)	磯合住宅 85% 薬師台アパート 91%
4-2-3	民間賃貸住宅家賃補助 (建設部 住宅課)	20件 (H22～26の5年間で100件補助予定毎年20件)	20件 (H22～23実績40件)	100%
4-2-4	都市公園の整備 (都市整備部 公園緑地課)	○津田第4公園整備事業 公園整備工A=2,999㎡	H25.3.15完了 公園整備工A=2,999㎡	100%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
4-25	東中根第3公園の復旧 (都市整備部 公園緑地課)	○東中根第3公園滑落防止工事 安定処理工 12,190㎡ 構造物取壊工 616㎡	H25.3.15完了 安定処理工 12,190㎡ 構造物取壊工 616㎡	100%
4-26	老朽化した施設の再整備 (都市整備部 公園緑地課)	○既設公園整備工事 はしかべ第2・駒形公園フェンス設置工事 等	H25.3.15完了 はしかべ第2・駒形公園フェンス設置工事 等	100%
4-27	公園施設長寿命化計画の策定 (都市整備部 公園緑地課)	○公園施設長寿命化計画策定調査委託 237公園	H25.3.15完了 237公園	100%
4-28	公共交通の利便性の向上 (企画部 企画調整課)	○コミュニティ交通の路線の新設及び見直しの実施 ・路線の新設(佐和地区) ・路線の見直し(既存5路線) ○J R線等との連携強化 コミュニティ交通ダイヤの調整	平成24年12月10日に、佐和地区に新路線を運行するとともに、既存路線の見直しを実施した。 また、J R線とひたちなか海浜鉄道湊線とのダイヤの調整を図り、連携の強化を図った。	100%
4-29	ひたちなか海浜鉄道の安全運行の確保及び利便性の向上 (企画部 企画調整課)	○設備投資補助 法面改修,路切改修,信号関連改修等 ○環境整備補助 阿字ヶ浦駅待合室等整備 ○湊鉄道対策協議会に対する補助 (負担金支払済) イベントの実施,シャトルバスの運行等 ○おらが湊鉄道応援団に対する補助 (補助金支払済)	○設備投資補助 すべての事業が完了し,補助金の支出が完了した。 ○環境整備補助 事業が完了し,補助金の支出が完了した。 ○湊鉄道対策協議会に対する補助 ・シャトルバス 4/28~5/20, 9/15~10/21 の25日間実施(利用者数 3,943人) ・その他 4周年イベント,金上駅環境整備 等支援 ○おらが湊鉄道応援団に対する補助 ・事業完了,補助金支払済み	100%
4-30	J R佐和駅の利便性向上 (企画部 企画調整課)	○J Rに対する佐和駅東口開設要望	12月19日にJ R東日本水戸社に対し,要望を実施した。	100%
4-31	ひたちなか市の環境を良くする 会活動の支援 (市民生活部 環境保全課)	○環境シンポジウム,環境まつり,環境講座 等開催(7回)	環境まつり(夏,秋,春),地球温暖化防止街頭キャン ペーン(夏,冬),環境シンポジウム,環境講座,環境 保全啓発ポスターコンクール,森林保全活動	100%
4-32	市営たかのす霊園拡張事業 (市民生活部 環境保全課)	鷹ノ巣遺跡文化財調査(発掘調査,遺物整理,報告書作 成)	鷹ノ巣遺跡発掘調査終了,遺物整理,報告書作成	100%
4-33	生活排水対策 (建設部 下水道課)	○整備予定面積 13.2ha ○工事発注予定 22箇所	(変更計画) ○整備予定面積 6.76ha ○工事発注予定 14箇所 (達成状況) ○整備済面積 0.4ha (進捗率6%) ○工事発注箇所 1箇所 (発注率7.2%)	整備面積 6%
		○雨水沈殿池改修実施設計委託 12,000千円 ○雨水沈殿池改修工事委託 18,000千円 (改修工事委託:H24・H25債務負担行為)	○雨水沈殿池改修実施設計委託:完了 ○雨水沈殿池改修工事委託:改修工事委託協定済。改 修工事については,H25~繰越 改修工 事完了予定年月日:平成26年3月31日 (改修工 事委託:H24・H25債務負担行為)	75%
4-34	公共用水域の水質保全(合併 処理浄化槽設置等補助) (市民生活部 環境保全課)	○合併処理浄化槽設置補助377基 (うち市単独補助分27基) ○単独処理浄化槽撤去補助60基 (うち市単独補助分10基)	295基(うち市単独補助分22基)申請受付 26基(うち市単独補助分1基)申請受付	75%
4-35	ごみ減量化の推進 (市民生活部 廃棄物対策 課)	○自治会等再生資源回収事業 今年度目標回収量:8,019 t ○子ども会育成連合会資源回収補助事業 今年度目標回収量:816 t ○生ごみ処理容器等購入費補助事業 今年度目標補助器数:203器 ○マイバック持参運動 今年度目標平均辞退率:88%	自治会資源回収量:6,878 t 子ども会資源回収量:794 t 補助器数:138器(普及率:2.15%) 平均辞退率:86.2%	86% 97% 68% 98%
4-36	バイオマス資源利活用の推進 (市民生活部 環境保全課) (市民生活部 廃棄物対策 課)	○生ごみ堆肥化実証試験 (柳が丘団地30世帯より排出された生ごみ 使用) ○廃食用油回収によるBDF推進事業 今年度目標回収量:29,600ℓ	生ごみ回収(6月),堆肥製造(7月~1月)堆肥成分分 析(1月),堆肥効果試験(3月~) 回収量:32,986ℓ	100% 100%
4-37	安全なまちづくり事業 (市民生活部 市民活動課)	○防犯灯設置費補助 200灯	防犯灯設置費補助 201灯	100%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
		○防犯灯維持管理費補助 8,462件	防犯灯維持管理費補助 8,357件	99%
		○AED購入への補助 5台	自治会より要望なし	0%
		○防犯・防災資機材購入補助 82自治会, 青色バトロール5団体	防犯・防災資機材購入補助 78自治会	80%
4-38	化学消防車の更新 (広域消防本部)	○化学消防車(1台) 田彦消防署配置 ○車両更新に伴う付帯費用 重量税・自賠責保険料・リサイクル負担金	○化学消防車(1台) ・田彦消防署配置 契約額63,525千円 3月納車 (7/24契約完了) ○車両更新に伴う付帯費用 209千円 重量税・自賠責保険料・リサイクル負担金	100%
4-39	高規格救急自動車の更新 (広域消防本部)	○高規格救急自動車(2台) 田彦消防署配置 東海消防署配置 ○車両更新に伴う付帯費用 重量税・自賠責保険料・リサイクル負担金	○高規格救急自動車(2台) ・田彦消防署配置 契約額36,435千円 3月納車 ・東海消防署配置 契約額34,755千円 3月納車 (7/24契約完了) ○車両更新に伴う付帯費用 138千円(2台分) 重量税・自賠責保険料・リサイクル負担金	100%
4-40	消防資機材の整備 (広域消防本部)	○購入機材 ①防火衣一式(47着) ②ホース洗浄機(1基) ③消防用ホース(40本) ④空気呼吸器(2器)及び軽量ボンベ(4本) ⑤潜水具一式(1組) ⑥ドライスーツ(4着) ⑦6人乗りゴムボート(1艇)	①防火衣一式(47着) 契約額7,033千円 納品済 ②ホース洗浄機(1基) 契約額2,352千円 納品済 ③消防用ホース(40本) 契約額1,334千円 納品済 ④空気呼吸器(2器)及び軽量ボンベ(4本) 契約額2,173千円 納品済 ⑤潜水具一式(1組) 契約額 474千円 納品済 ⑥ドライスーツ(4着) 契約額 622千円 納品済 ⑦6人乗りゴムボート(1艇) 契約額 677千円 納品済 ⑧エンジンチェーンソー(2台) 契約額 64千円 納品済	100%
4-41	計画的な消防・救急無線のデジタル切替等 (広域消防本部)	平成25年度からのデジタル化に向けた実施設計	8/10契約完了 契約額7,455千円 3月完成図書検収済	100%
4-42	住宅用火災警報器の設置促進 (広域消防本部 予防課)	○住宅用火災警報器の早期設置に係る普及啓発活動 ・市報掲載 年3回(5月・10月・2月) ・火災予防運動時における街頭広報活動(11月・3月) ・自治会等の防災訓練・救急講習会等における広報活動及びアンケートによる設置状況調査(4月~9月) ・一人暮らし高齢者防火診断時の普及啓発活動(9月・11月・3月) 平成24年6月1日時点設置率 (全国平均) 77.5% (茨城県) 59.8% (ひたちなか市)67.6%	・市報掲載(4/25・10/10・2/10の各号) ・火災予防運動時における街頭広報活動(11月・3月) ・自治会等の防災訓練・救急講習会等における広報活動及びアンケートによる設置状況調査(6月~11月) ・一人暮らし高齢者防火診断時の普及啓発活動(9月・11月・3月) ・市村少年消防クラブ員家庭を対象とした防火診断時の普及啓発活動(11月) 平成24年12月1日時点設置率 (ひたちなか市) 72.2% (東海村) 66.9% (市村全体) 71.1%	市報 100% 街頭活動100% アンケート等 100% 啓発 100%
4-43	交通安全教室の実施 (市民生活部 生活安全課)	○幼稚園, 小学校, 自治会等を訪問し交通安全意識の高揚と交通マナーの向上のための指導を実施 ・目標回数・人数 260回 26,500人	幼稚園 67回 8,619人 保育園 25回 1,990人 小学校 81回 6,928人 自治会・高齢者 14回 1,906人 交通安全母の会 36回 4,183人 その他 46回 1,552人 計 269回 延べ 25,178人	100%
4-44	交通安全フェスティバルの開催 (市民生活部 生活安全課)	○交通安全に関する各種展示, アトラクションを通して市民に交通安全思想の普及を図る ・参加目標人数 15,000人 ・実施日 11月3日(土)	参加者 16,000人 平成24年11月3日実施	100%
4-45	歩道整備の実施 (建設部 道路管理課)	市道1-13号線(勝田中根線) L=268m	歩道整備延長 L=268m	100%
4-46	カーブミラーの設置等 (建設部道路管理課) (市民生活部 生活安全課)	○道路の安全対策(カーブミラー23基・街路灯32灯・標識設置10基・区画線32,600m)	・カーブミラー設置 23基 申請受付 82件(受付は生活安全課) ・街路灯設置 32灯 ・標識設置 10基 ・区画線設置 32,600m	カーブミラー 100% 街路灯標識100% 区画線100%
4-47	高齢者運転免許自主返納支援 (市民生活部 生活安全課)	○高齢運転者の運転免許自主返納支援 ・目標返納者数 年間150人 ・実施期間 4月~3月	平成23年4月より実施 本庁70人 支所21人 合計91人 (平成23年度156人 前年度比58.3%)	61%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
4-48	新清掃センターの運営 (市民生活部 廃棄物対策課)	○ひたちなか・東海クリーンセンター運営事業 ごみ処理計画量 57,298 t	ごみ搬入量: 56,067 t	98%

5. 子育て支援と教育の充実

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
5-1	ファミリー・サポート・センターの運営 (福祉部 児童福祉課)	○協力会員の拡大 登録会員(協力会員+利用会員) 632名 (平成25年3月末現在)	3月末現在 ・協力会員:126名 ・利用会員:574名 計700名 ・両方(依頼・提供)会員:4名 利用回数は699回, 延べ1,930時間。	100%
5-2	子育てサロンへの支援 (福祉部 児童福祉課)	○子育てサロン運営に対する助成 1団体10万円	3月末現在 ・助成団体 1団体 ・予算執行額 100千円	33%
5-3	ひたちなか子どもふれあい館 への支援 (福祉部 児童福祉課)	○子どもふれあい館に対する運営支援 (補助金)	3月末現在 年間利用人数 13,677名	100%
5-4	発達障害児の支援施設設置 (福祉部 障害福祉課)	○臨床心理士などを配置した相談窓口の設置など, 発達障害児への支援体制を整備する。	2月4日から「みんなのみらい支援室」を開設し, 巡回相談及び個別相談を実施した。 ①巡回相談 小学校2校 ②個別相談 10件 ※支援室を設置する施設(ヘルスケアセンター内)の改修は, 3月に開始し5月までに完了予定。	100%
5-5	医療費の負担軽減による少子化対策と子育ての支援 (福祉部 国保年金課)	○医療福祉費支給制度 (対象者) ・小児 小学校3年生までの小児 ・妊産婦 母子手帳の交付を受けた妊産婦 ・ひとり親家庭 ひとり親家庭の母子及び父子等 ・重度心身障害者 身障手帳1・2級の者及び3級の内部障害者 (内容) 茨城県の制度に基づき, 保険診療分の医療費の一部負担金(1割から3割)から自己負担分を除き県と市がそれぞれ2分の1を助成。 ○医療福祉費支給制度(市単独事業) (対象者) ・小児 小学校3年生までの小児 ・妊産婦 母子手帳の交付を受けた妊産婦 (内容) 妊産婦の県補助対象外疾病の保険診療分と自己負担金, 及び3歳未満児の入院・外来の自己負担金と3歳以上小学校3年生までの入院の自己負担金を助成。	助成額761,955千円 支給対象人数(月平均) 17,544人 (支給件数及び助成額) ・小児 161,509件 ・妊産婦 6,274件 ・ひとり親家庭 32,232件 ・重度心身障害者 66,546件 助成額34,448千円 支給対象人数(月平均) 11,686人 (支給件数及び助成額) ・小児 32,140件 ・妊産婦 6,479件	前年支給対象人数比 99%
5-6	民間保育園の施設改築助成 民間保育園の定員増 (福祉部 児童福祉課)	○堀川保育園改築工事 ○市内3箇所計50名の定員増	施設整備支援事業費補助金 (H24.7.13交付決定) H24.9.3着工(園舎裏側擁壁工事のため26.1月末まで工期延長) 勝田すみれ保育園 10名定員増 (90名→100名) たんぼ保育園 15名定員増 (85名→100名) たかば保育園 25名定員増 (250名→275名)	改築工事 50% 定員増 100%
5-7	特別保育事業等の支援 (福祉部 児童福祉課)	○民間保育所における特別保育事業等の実施 ・延長保育(16箇所) 24年度より1箇所増 ・一時預かり保育(8箇所) ・病児, 病後児保育(12箇所) ・地域子育て支援拠点事業(7箇所) ・休日保育(1箇所) ・地域活動事業(11箇所) ・障害児保育事業(5箇所)	延長保育(16箇所) 一時預かり保育(8箇所) 病児, 病後児保育(11箇所) 地域子育て支援拠点事業(7箇所) 休日保育(1箇所) 地域活動事業(11箇所) 障害児保育事業(4箇所) ※病児・病後児保育については, 補助要件の関係から1箇所減ってはいるが事業自体は実施されている。 ※障害児保育については, 1箇所について実施体制が整ってはいるものの実績で該当児童がいなかった。	100%
5-8	学力向上のための教職員研修 (教育委員会 指導室)	○教職員研修 ・基本研修(7回), 希望研修(3回), 共催研修(3回), 委託研修(1回)を行い教職員の向上を図る。計14回	基本研修(7回), 希望研修(3回), 共催研修(3回), 委託研修(1回)を実施。計14回	100%
5-9	教育課題の改善 (教育委員会 指導室)	○開かれた学校づくり推進事業	全小中学校で学校評議員を含み構成した学校関係者評価委員会による学校評価を実施し, 課題の改善を図る。	100%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
5-10	教育活動の充実 (教育委員会 指導室)	○わくわくサイエンス・サポート事業 ・サイエンスサポーター（理科支援員）を全小学校に配置し、理科の授業で観察・実験の準備や補助、教材開発等により理科授業を支援する。また、特別講師による特別授業を行い、理科教育の充実を図る。	22名のサイエンスサポーターを全小学校に配置。特別授業は、8小学校で各1回、12小学校で各2回実施した。	100%
		○コミュニティゲスト事業 ・全小中学校において、読み聞かせ体験学習（農業や福祉等）、音楽や進路学習等で延べ696回の地域人材を活用し、教育の充実を図る。	コミュニティゲストの活用状況 平成24年度 延べ684回実施	100%
		○部活動外部指導者支援事業 ・申請のあった学校に予算の範囲内で部活動外部指導者を配置し、部活動の充実を図る。	全中学校に38名、5小学校に5名、計43名を配置。	100%
		○スマイルスタディ・サポート事業 ・少人数指導加配などの配置がない小学校に、教員免許を持ったスマイルスタディサポーターを配置し、ティームティーチングや放課後の個別指導等を通して、教育活動の充実を図る。	勝倉小、枝川小、湊二小、湊三小、磯崎小に配置。	100%
		○英語指導助手配置事業 ・今年度は、委託契約から派遣契約とし、英語指導助手を配置する。中学校には1～3年の学級に対し年間50回、小学校には5・6年の学級に対し年間35回、幼稚園には年1回派遣する。	今年度は2名増員し、13名を配置した。小学校外国語活動（5,6年生）、中学校英語の授業において、ティームティーチングを実施した。	100%
5-11	障害のある児童生徒への支援 (学校介助員配置事業) (教育委員会 指導室)	○学校介助員を配置し、障害のある児童生徒の教育支援をする。	小学校16校、中学校3校に合わせて35名の介助員を配置。	100%
5-12	不登校児童生徒への支援 (不登校対策支援事業) (教育委員会 指導室)	○適応指導教室いちょう広場 ・教育研究所に4名の教育相談員を配置し、児童生徒やその保護者からの来所、電話相談を受けたり、適応指導教室に通所する児童生徒の学校復帰を支援する。	平成24年度：適応指導教室通所人数延べ11名 内2名の中学3年生は県立高校へ進学した。相談件数176件（電話 91件、来所 85件） カウンセリングアドバイザー（2名）対応 88件	100%
		○心の教室相談員 ・心の教室相談員4名を8校の小学校に派遣し、児童や保護者、教職員の相談を受け、不登校の未然防止や解消にあたる。	湊二小、湊三小、市毛小、外野小、勝倉小、長堀小、前渡小、高野小に配置し、相談室や保健室での児童と保護者の相談を受けたり、家庭訪問をしたりし、児童の学校生活の安定化を図った。	100%
		○心のサポーター ・心のサポーター5名を配置し、引きこもり傾向の児童生徒へ家庭訪問を通じて支援する。現在、引きこもり児童生徒はいないが、全欠の児童生徒がいるため支援に当たる。	中学校7校、小学校1校合わせて18名の児童生徒にかかわり、適応指導教室通所や相談室登校、放課後登校できるなど変容が見られた。	100%
		○絆サポーター ・絆サポーター2名を那珂湊中学校に配置し、登校しても教室には入れず相談室や保健室登校をしている生徒への対応や、不登校の未然防止にあたる。	相談室登校や保健室登校の生徒への教室復帰支援、不登校生徒の未然防止のための相談活動を行った。	100%
5-13	放課後児童対策 (教育委員会 生涯学習課)	○学童クラブ運営 ・市内全小学校29教室の運営及び民間学童9クラブへの補助	市内全小学校29教室の運営 民間学童9クラブへ補助済	運営 100% 補助 100%
		○放課後子ども教室の開催（市内6箇所）	放課後子ども教室の開催 （高野小、枝川小、外野小、湊二小）	70%
5-14	学校給食食材の放射性物質検査の実施 (教育委員会 学務課)	○学校給食食材の放射性物質検査 年間検査品目数：1,552（1日8品目）	年間食材検査品目数：1544 （うち茨城県産割合47%） 他に、牛乳検査回数：41（週1回） 主食検査回数：ごはん2、ソフトめん1 1食分まるごと検査回数：33 （5月下旬より週1回） 検出下限値が1Bq以下である検出器を使用した1週間分まるごと検査回数：3 （各学期1回） ※いずれの検査においても放射性物質は不検出	99%
5-15	小規模校の適正規模化 (教育委員会 学務課)	○小規模校の存続・統廃合についての検討 ・ひたちなか市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針についての説明並びに小規模校の適正規模化について意見交換	・市長会への説明（H24.4.12） ・自治会連合会三役会への説明（H24.5.18） ・平磯、磯崎地区自治会長等への説明並びに意見交換（H24.6.22） ・平磯小、磯崎小、平磯中学校長・教頭から意見聴取（H24.7.3～4） ・平磯中学区PTA会長への説明並びに意見交換（H24.7.13） ・阿字ヶ浦小、阿字ヶ浦中学校長・教頭から意見聴取（H24.7.19、H24.8.6） ・阿字ヶ浦地区自治会長、PTA会長等への説明並びに意見交換（H24.7.20） ・平中学区明るい地域づくりの会市民会議への説明並びに意見交換（H24.11.25）	100%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
5-16	公立幼稚園と小学校との連携 (教育委員会 総務課)	○幼稚園から小学校への移行がスムーズにできるよう、各行事を通した小学校との連携を行う。	・市立幼稚園と小学校間において、運動会、園児・児童交流会、小学校見学会など小学校との交流を行い、園児が小学校入学後に安心して小学校生活が送れる取り組みを行っている。 ・幼稚園児が小学校へ出向き、授業参観、給食や音楽会で交流している。 ・小学生が幼稚園へ出向き、読み聞かせ、磯遊びやお楽しみ会で交流している。	100%
5-17	幼稚園運営、教育の向上 (教育委員会 総務課)	○市立幼稚園の教育方針を明確化するため、ひたちなか市立幼稚園・教育目標を策定「人や自然と豊かに かかわりながら 心のふるさとを創る幼稚園」 ○教育目標に沿った重点目標を設定 ・生活に必要な習慣や態度を育てます ・人とのかかわり、自然とのふれあいを大切にします ・遊びを通して、自主性や創造性、好奇心を育てます ・保護者とともに歩む”子育て支援”をすすめます ○幼稚園運営、幼児教育の向上に役立てるための幼稚園関係者評価の実施 ・対象者にアンケートを配布し、評価を踏まえた幼稚園運営の改善に取り組む。 ・対象者 保護者及び幼稚園教諭市立幼稚園・教育目標を策定「人や自然と豊かに かかわりながら 心のふるさとを創る幼稚園」 ○教育目標に沿った重点目標を設定 ・生活に必要な習慣や態度を育てます ・人とのかかわり、自然とのふれあいを大切にします ・遊びを通して、自主性や創造性、好奇心を育てます ・保護者とともに歩む”子育て支援”をすすめます ○幼稚園運営、幼児教育の向上に役立てるための幼稚園関係者評価の実施 ・対象者にアンケートを配布し、評価を踏まえた幼稚園運営の改善に取り組む。 ・対象者 保護者及び幼稚園教諭	・子育て支援相談業務を実施した。子育て全般に関することは市立幼稚園で、特別な支援を必要とする子の相談は東石川幼稚園と那珂湊第一幼稚園において相談受付を行った。主な相談内容は、子どもの入園相談、基本的な生活習慣、発育・発達、子どもとのかかわり方など幅広い相談を実施した。 ・地域住民や保護者の参加による交流を実施した。実施内容は、陶芸教室、読み聞かせ、パントマイム、マジックショーや人形劇などを実施し交流を深めた。 ・幼稚園関係者評価アンケートを引き続き実施し、幼稚園運営や幼児教育の向上を図った。	100%
5-18	特別な支援が必要な園児への支援 (教育委員会 総務課)	○特別支援が必要な園児への効果的な支援 ・就学児指導委員会において支援が必要と判定された園児に、障害児加配教諭を配置する。	・市立幼稚園に特別な支援が必要な園児に対して、障害児加配教諭を個別支援対応15人、複数支援対応11人を配置し、きめ細かい支援を行った。 ・幼稚園教諭の特別支援に必要な知識を習得するため、県立勝田特別支援学校から教諭を派遣要請し、障害児への適切な対応等の研修会を行った。	100%
5-19	青少年の健全育成 (教育委員会 生涯学習課)	○洋上学習 訪問先：北海道 対象：小学6年生 216名	7/23～26実施済 ・参加者 市内小学6年生 216人 ・場 所 札幌市、苫小牧市、白老町、小樽市	100%
		○自然体験キャンプ 場所：県立里美野外活動センター 対象：小学5,6年生 120名	8/23～25実施済 ・参加者 市内小学5・6年生 118人 ・場 所 県立里美野外活動センター ・内 容 キャンプ、飯盒炊飯	100%
5-20	青少年育成団体等の活動支援 (教育委員会 生涯学習課)	○ボーイスカウト、ガールスカウト、高校生会、子ども会育成連合会、少年少女発明クラブ、青少年のための科学の祭典ひたちなか大会へ補助金を交付	各団体へ申請に基づき補助金を交付した。	100%
5-21	生涯学習の充実 (教育委員会 生涯学習課)	○市民大学の開催 (6講座)	6講座開催 (6～12月) 募集定員300人 受講者数399人 修了 (7割出席) 者数295人 (修了率73.9%)	100%
5-22	公民館の各種講座等開設による市民の学習ニーズへの対応 (教育委員会 中央公民館)	○公民館等での主催講座開催 131教室・講座	131教室・講座を実施	100%
5-23	子ども読書推進計画の充実 (教育委員会 指導室)	○学校図書室補助員配置・学校図書室補助員を5名配置し、3年間で全小中学校の学校図書室の環境整備や図書のデータベース化を進め、図書館教育の充実を図る。	今年度は、東石川小、湊一小、前渡小、市毛小、外野小、湊三小、高野小、湊二小、枝川小、長堀小の10校において作業が完了した。	100%
5-24	幼小中学生芸術鑑賞会 (教育委員会 総務課 文化振興室)	○園児 (幼稚園・保育園)、小学校低学年・小学校高学年・中学校の4区分とし、全員を対象に実施	実績 7月3日～5日 中学校の部 「6年3組の阪神大震災」(4,109名) 11月14日～16日 小学校低学年の部 「天狗山のトロッ平」(4,485名) 12月4日～7日 小学校高学年の部 「わんぱく寄席」(4,907名) 1月29日～2月1日 幼稚園・保育園の部 「アラジンと魔法のランプ」(2,546名) 鑑賞者計16,047名	100%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
5-25	子ども伝統文化フェスティバル開催 (教育委員会 総務課 文化振興室)	○伝統文化継承事業や伝統文化を活かした地域活性化事業を行う団体等により、取り組みの成果を発表する子ども伝統文化フェスティバルを開催	小中学校、伝統文化の保存・継承者育成に取り組む団体等により実行委員会を組織し事業を実施した。 2月3日 フェスティバル開催 出演10団体計253名	100%
5-26	文化会館自主事業 (教育委員会 総務課 文化振興室)	○鑑賞事業、市民のための芸術文化交流プログラムの実施 (財)生活文化スポーツ公社基金への出資金)	実績 「鑑賞事業」(鑑賞者7,400名) 6月3日 子どもチャレンジコンサート(2,663名) 7月27日 松竹大歌舞伎「義経千本桜」(1,200名) 8月24日 劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」(1,148名) 9月16日 鼓童ワン・アース・ツアー2012(1,333名) 12月23日 おやこdeクラシックVol.6 仲道郁代「不思議ボール」(396名) 2月23・24日 表現団SOU・SOU創作劇公演「太陽がいっぱい」(660名) 「市民のための芸術文化交流プログラム」(参加者578名) 6月2日 おやこで遊ぶ影絵作り(27名) 9月29日 武道館ミニコンサート・長須与佳(100名) 10月23日 演奏家派遣 湊二小・東石川小 10月24日 演奏家派遣 佐野小・中根小(4校計410名) 1月31日 バックステージツアーvol.17 劇団かかし座(18名) 5月20日～2月17日 演劇ワークショップ計17回開催(募集30名・受講23名)、発表は2/23・2/24表現団SOU・SOU創作劇公演	100%
5-27	勝田全国マラソン大会の開催 (教育委員会 生涯学習課)	○第61回勝田全国マラソン大会開催(平成25年1月27日)	参加申込者数 21,884名 当日出走者数 18,164名	100%
5-28	水戸ホーリーホックに対する出資 (企画部 企画調整課)	○水戸ホーリーホックに対する出資(1口10株 500千円)	平成24年8月31日出資手続き完了	100%

6. 自立と協働によるまちづくりと行財政改革等の推進

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
6-1	自立と協働のまちづくり基本条例の推進 (市民生活部 市民活動課)	○まちづくり市民会議の設置・運営 コミュニティ組織9地区予定	コミュニティ組織7地区で設置 ニュースレターvol.2発行	62%
		○まちづくり活動PRラジオ放送 全24回(毎月第2・4木曜日)	24回放送	100%
6-2	地域活動の促進 (市民生活部 市民活動課)	○公民館等の地域運営移行 H24年度:1施設 H25年度:4施設 H26年度:5施設	1施設(1中地区コミュニティセンター)	100%
		○地域の活動拠点となる集会所に関する支援 集会所借り上げ補助 田中町・共栄町(2自治会) 集会所修繕費補助 高野原・向野・稲田・中根(4自治会)	集会所借り上げ補助 田中町・共栄町(2自治会) 集会所修繕費補助 高野原・向野・稲田・中根(4自治会)	借り上げ補助 100% 修繕費補助 100%
		○コミュニティ広場整備補助 (高野原自治会)	高野原自治会 ベンチ設置 5基 桜植栽 30本	100%
6-3	男女共同参画強調月間事業の実施 (市民生活部 女性生活課)	○ハーモニーフェスタ開催 ○男女共同参画に関するパネル展示 ○ハーモニーひたちなかフォーラム開催 講演会 男女共同参画推進事業所表彰 男女共同参画に関する作品募集、表彰	○ハーモニーフェスタ開催(11/3) 産業交流フェアと同時開催 ○男女共同参画に関するパネル展示(11/7~9) 市民交流ギャラリーで開催 ○ハーモニーひたちなかフォーラム開催(11/17) 講演会 男女共同参画推進事業所表彰 応募(2事業所)、表彰(2事業所) 男女共同参画に関する作品募集、表彰 応募(371作品)、表彰(6作品)	100%
6-4	消費生活相談の実施 (市民生活部 女性生活課)	○消費啓発相談員による相談の実施	相談件数761件 主な相談内容 運輸・通信165件 金融・保険サービス151件 工事・建築50件	100%

No.	項目	事業計画	達成状況	事業達成率
6-5	国際交流の推進 (市民生活部 市民活動課)	○国際交流事業を国際交流協会と協働実施(委託) ・国際交流サロン4回, 国際交流文化祭1回 ・国際交流ひろば(毎週木曜日)50回 ・日本語指導者養成講座12回 ・日本語指導者養成講座1回(スキルアップ) ・国際交流スポーツの集1回, 国際交流講演会1回	国際交流サロン4回, 国際交流文化祭1回 国際交流ひろば51回 日本語指導者養成講座12回 事業実施数: 71回(実施予定: 年71回)	100%
		○災害時外国人サポーター養成研修会(2回)	10月6日, 10月21日実施	100%
		○外国人向け災害時情報ホームページの作成(英語, 中国語, やさしい日本語)	翻訳: 10月~2月 ホームページ掲載: 3月実施	100%
6-6	情報通信分野 (企画部 情報政策課)	○住民基本台帳法改正に伴うシステム改修委託	システム改修 7月完了	100%
6-7	那珂湊第二高等学校跡地等取得 (企画部 企画調整課)	○那珂湊第二高等学校跡地等を取得	平成24年9月28日契約 10月24日支払済	100%
6-8	行財政改革 (総務部 人事課)	○第7次行財政改革大綱策定	行政改革推進本部会議(25年2月25日開催)において第7次行財政改革大綱策定 行政改革推進委員会 5回開催 行政改革推進本部会議 3回開催 パブリックコメント 参考意見1件	100%
		○公益法人制度改革への対応	H24年9月28日住宅・都市サービス公社の一般財団法人への移行申請実施 H25年3月21日移行認可 H25年4月1日移行登記	100%
6-9	ひたちなか市民債の発行 (総務部 財政課)	○発行額 3億円 発行月 12月	発行額 3億円(利率0.22%) 募集期間 12/17~12/21 (募集初日で即日完売)	100%
6-10	「ひたちなか市第2次エコオフィス計画(仮称)」の策定 (市民生活部 環境保全課)	○計画策定作業部会の設置, 計画策定ワーキングチーム員の選出, ワーキングチーム会議の開催, 素案の作成, 環境保全推進委員会の開催	計画策定作業部会の設置, 計画策定ワーキングチーム員の選出, ワーキングチーム会議の開催, 素案の作成, 環境保全推進委員会の開催	100%
6-11	組織機構 (総務部 人事課)	○消防広域化	消防本部をひたちなか・東海広域事務組合へ移管	100%
		○土地区画整理事業の見直し体制強化	都市整備部に区画整理事業所新設 勝田土地区画整理事務所を区画整理一課及び区画整理二課へ分割	100%
6-12	市報ひたちなかの作成 (企画部 広報広聴課)	○タブロイド版48,000部 年24回発行(月2回10日, 25日号)	24回発行(8頁12回, 12頁12回)	100%
6-13	弁護士相談の充実 (企画部 広報広聴課)	○弁護士相談 月4回年間48回実施(1回6人, 1人25分)	48回実施 相談者274人	100%